

トライやる・ウィークのちょっといい話

グラジオラスが赤や黄、白等多彩な色を見せ、楽しませてくれる季節を迎えています。

総合教育センター周辺では、環境体験学習やトライやる・ウィーク等で訪れる小・中学生の姿を見かけることが多くなりました。

5月21日には、天王寺川中学校の生徒がトライやる・ウィークで当センターにやってきました。環境整備やLANケーブルの作成等に職員と一緒に汗を流しましたが、LANケーブルの作成は、さすがに難しかったようです。何回も失敗を繰り返し、やっとの思いで、正しく通信できるケーブルができあがりました。指導主事が「がんばったね。市内の学校でこのケーブルを使わせてもらいますよ。」と言うと、うれしそうな表情を見せていました。困難なことを乗り越えた達成感とともに、人の役に立つことができたという有用感を味わえたことでしょう。

昼食後、弁当箱を副参事と一緒に洗っていたので、「いつも、弁当箱を洗っていますか？」と声をかけると、「いいえ。」という返事。「明日からも、続けて弁当箱を洗うと、きっとお家の方が喜ばれるんじゃないかなあ。」と言うと、「はい。」とにっこり微笑んでいました。

最終日にこの生徒と再び出会いました。「弁当箱が洗ってあるのを見て、お家の方は、何かおっしゃっていませんか？」とたずねると、「びっくりしていました。続けて洗ってくれるといいなあと言っていました。」と照れくさそうに話してくれました。また、弁当箱を続けて洗うことにもチャレンジしているとのこと。活動記録の家の方からの一言欄にも「とても明るい顔で帰ってきました。」という記載がありました。

いじめや不登校等の未然防止に向けて、子どもたちの学力向上や心の教育がますます重要となるなか、トライやる・ウィーク中の体験が今後の生活に活かせることを期待しています。

…… 性は相近し、習いは相遠し（論語） ……

人の性は生まれた時にはあまり差はないが、長じて異なってくるのは、習慣のためである。

家庭や地域と連携・協力して、「生活習慣・食習慣・学習習慣・読書習慣」をしっかり育むことが大切です。子どもたちの成長のために「自らの挨拶」「毎日欠かさない朝ご飯」「毎日欠かさない家庭学習」「毎日欠かさない読書」の取り組みを徹底しましょう。

伊丹市立総合教育センター
所長 江原 礼子



6月の花

「グラジオラス」

花言葉：用意周到



平成25年度全国学力調査（傾向と対策） パワーアップの秘訣 ～算数・数学編～

4月24日（水）に全国学力調査が市内全小・中学校で実施されました。
今号は、「算数・数学」の出題傾向の分析と学校でできる具体的な対策を考えてみました。今後の学習活動に活用してください。

算数B 問題

(1) ゆりえさんとひさこさんは、乗り物券を1人8枚ずつ買う予定です。
この遊園地の乗り物と、乗るために必要な乗り物券の枚数は、次の表のとおりです。

乗り物	乗り物券の枚数(枚)
ジェットコースター	5
観覧車	4
ボート	3
ゴーカート	2
コーヒーカップ	1
メリーゴーランド	1

2人は、それぞれ下の乗り物に乗る計画を立てました。

ゆりえ	観覧車
	メリーゴーランド
ひさこ	ジェットコースター
	コーヒーカップ

2人は、まだ乗り物券が残るので、ほかに乗る乗り物を下のようを考えました。

- ・残りの乗り物券で乗る。
- ・2人とも選んでいない乗り物に乗る。
- ・2人で同じ乗り物になる。

2人は、どの乗り物に乗ることができますか。答えを書きましょう。

2段階の思考が必要。

- ①二人とも乗っていない乗り物→ボートとゴーカート
- ②使った枚数の残りで乗れる物
→ (ゆりえ) $8 - 4 - 1 = 3$ (枚)
(ひさこ) $8 - 5 - 1 = 2$ (枚)

ここがみそ!



ボートは3枚、ゴーカートは2枚なので、つまりゴーカートとなります。



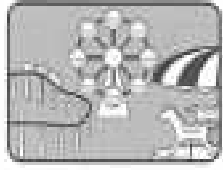
問題の傾向

- ① 複数の条件を考慮して、条件に合うものを選ぶ問題となっている。
- ② 筋道を立てて、選択の理由を説明する問題となっている。
- ③ 5問ある問題の全てに、計算による解答と、「言葉と数を使って書きましょう」というように、言葉を使って回答する問いがある。
- ④ 表、グラフが活用できるかを問う問題となっている。
- ⑤ 全体的に生活に密着した内容の問題が出題されている。

(2) としおさんは、乗り物に乗る計画をたてたところ、乗り物券が15枚必要になることがわかりました。

乗り物券と乗り放題券（フリーパス）の料金は、下の表のとおりです。

料金表

乗り物券		乗り放題券
1枚券 100円	11枚つづり 1000円	1500円
		

次の1から3までの券の買い方のうち、乗り物券15枚分の料金がいちばん安くなるのはどれですか。1つ選んで、その番号を書きましょう。

また、その番号の買い方がいちばん安くなるわけを、言葉と数を使って書きましょう。

- 1 1枚券を15枚買う。
- 2 11枚つづりの乗り物券を1つと、1枚券を4枚買う。
- 3 乗り放題券を買う。

【それぞれについて、計算すると・・・】

1は・・・1枚券を15枚買うと、 $(100 \times 15 = 1500)$ で、料金は1500円。

2は・・・11枚つづりの乗り物券を1つと、1枚券を4枚買うと、

$(1000 + 100 \times 4 = 1400)$ で、料金は1400円。

3は・・・乗り放題券を買うと、 (1500) 料金は1500円。

つまり2が一番安くなります。

求められる力

- ① 式の意味を**理解する力**
- ② 条件等を順序よく**整理していく力**
- ③ 根拠、説明を**文章にまとめる力**
- ④ 相手にわかるように**説明する力**
- ⑤ 違うものから**消去していく力**

今後の対策

- ① **途中の計算式や理由**を記述するようにノート指導を徹底する（自分の解いていった**道筋を確認する機会**を設ける）。
- ② 子どもが**自分の考えに自信**を持てるように、教師が声かけをする。
- ③ **ボードや実物投影機**を活用し、子どもが説明する活動を取り入れる。

数学B 問題

ウォーキングで運動不足を解消！

目標心拍数を決めて、よい歩き方をしましょう！

〈歩き方のポイント〉



〈歩くペースの決め方〉

- ① ウォーキングを行う際の目標心拍数を、次の式で決めます。

$$\text{目標心拍数} = 88 - 0.4 \times (\text{年齢}) + 0.6 \times (\text{安静時心拍数})$$

「安静時心拍数」は、安静にした状態で、手首の脈拍数を1分間数えて求めます。

- ② ウォーキング中に安全なところで立ち止まり、1分間の脈拍数を数えます。運動中の脈拍数が「目標心拍数」を超えないようにすることがポイントです。

【問い】

- (3) 優子さんは、年齢が高くなると目標心拍数がどう変わるかを調べたいと思い、安静時心拍数が年齢によらず一定であるとして考えてみました。

このように考えると、目標心拍数は年齢とともに変わることになります。この変わり方について、下のア、イの中から正しいものを1つ選びなさい。また、それが正しいことの理由を、前ページの目標心拍数を求める式をもとに説明しなさい。

ア 年齢が高くなると、目標心拍数は大きくなる。

イ 年齢が高くなると、目標心拍数は小さくなる。



問題の傾向

- ① 根拠や理由を説明する問題となっている。
- ② 生活に密着した事柄や他教科に関する事柄にふれる問題となっている。
- ③ 文脈を理解できれば、計算は基礎的な問題となっている。

求められる力

- ① 素早く正確に計算をする力
- ② 言葉で表された式を理解する力
- ③ 理由を数学的に説明する力

今後の対策

- ① 計算力アップの学習活動（10問計算をする等）を継続して行う。
- ② 途中の計算式や数学的な表現で理由を記述するようなノート指導を徹底する。
- ③ 机間指導の際、〇つけ法、アナウンス法を活用し、自分の意見に自信を持たせる。
- ④ ボードや実物投影機を活用し、説明させる活動を取り入れる。